

3-2 必要電源容量

本機を据え付ける場合、電源容量が不足すると、本機の各種の機能に思いがけない影響を及ぼすと共に電気機器の寿命低下にもつながります。場合によっては安全面でも重大な結果を招くおそれがありますので、電気設備には完璧を期して容量不足のないよう注意してください。

本機総設備電源容量

1. 必要電源容量一覧表

Table 3-2 必要電源容量一覧表

	40 HP	60 HP	80 HP
主軸仕様	22/30 kW	37/45 kW	55/60 kW
主軸容量	33/44 kVA	52/63 kVA	73/80 kVA
連続容量	33	52	73
30分容量	44	63	80
サーボ (M/C)	14.6	14.6	14.6
マガジンサーボ (2.5 kVAXZ)	5.0	5.0	5.0
主軸サーボ合計 (連続/30分)	63.6/52.6	82.6/71.6	99.6/92.6
油圧ポンプ	5.5 kW	5.5 kW	5.5 kW
油圧電源容量	7.19	7.19	7.19
クーラント	0.98	0.98	0.98
主軸貫通クーラント	0.98	0.98	0.98
主軸潤滑	0.53	0.53	0.53
チップコンベア	0.26	0.26	0.26
チラーユニット	3.00	3.00	3.00
3相モータ合計	12.94	12.94	12.94
NC	0.80	0.80	0.80
Control	2.50	2.50	2.50
制御電源合計	3.3	3.3	3.3
総合計(連続)	68.8	87.8	108.8
総合計(30分)	79.8	98.8	115.8
ブレーカ 200 V	203	258	307
NF400-CS-3P-()A	300	350	400
トランス (日本)	3.3	3.3	3.3
トランス (海外)	53	65(2PC 付=75)	95

注意： メインモータとミーリングスピンドルモータは同時に駆動しないためメインモータより容量の低いミーリングスピンドルモータ容量は加算しません。

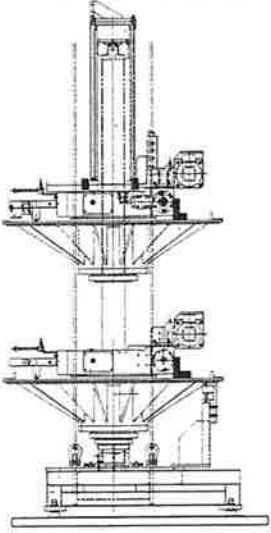
2. 必要電源

電源供給線…………… 40 HP-100 mm²
 60 HP-150 mm²
 80 HP-200 mm²
 メインアース…………… 22 mm² 又はそれ以上

3-1 重量一覧

据付のための目安として重量をここに示します。

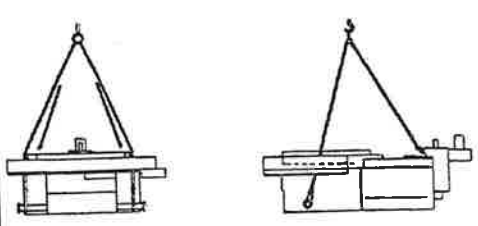
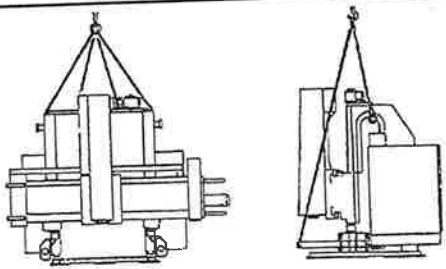
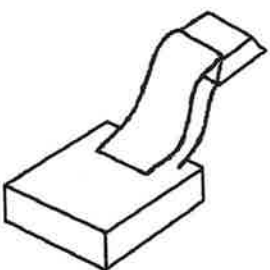
Table 3-1 据付けのための目安

No.	項目	略図	重量 (kg)
1	マガジン		4,000

3-3 据え付けから試運転まで

重量一覧

据付のための目安として重量をここに示します。

No.	項目	略 図	重量(kg)	
			A-12N M/C	A-16N M/C
1	本体 (強電盤・油圧ユニット 含む)		20000	11000
				19000
2	チップコンベア		800	800

3-3-1 環境基準

運転時の周囲環境条件

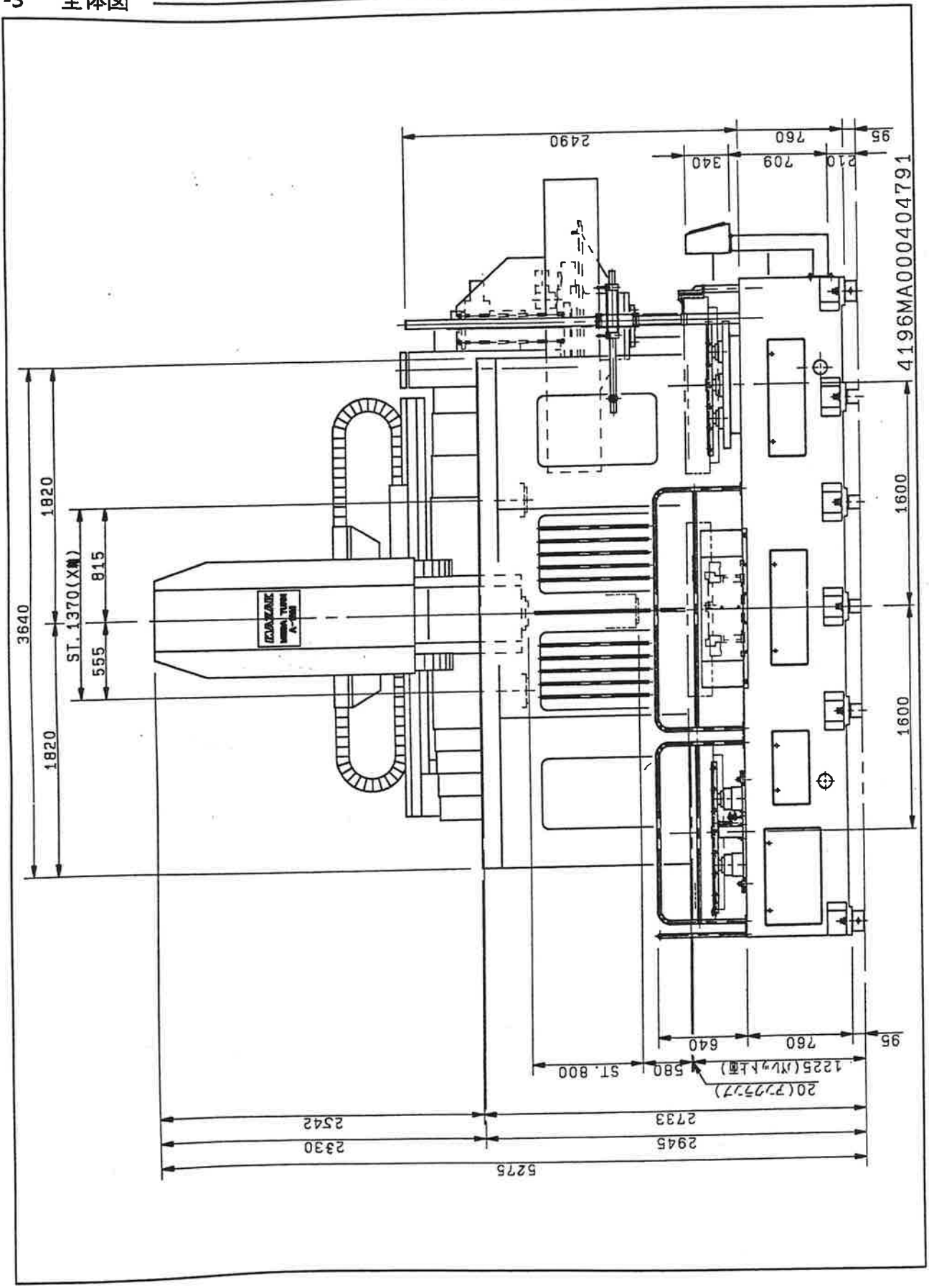
周囲温度：+5℃～+40℃、24時間を超える平均温度が35℃以下

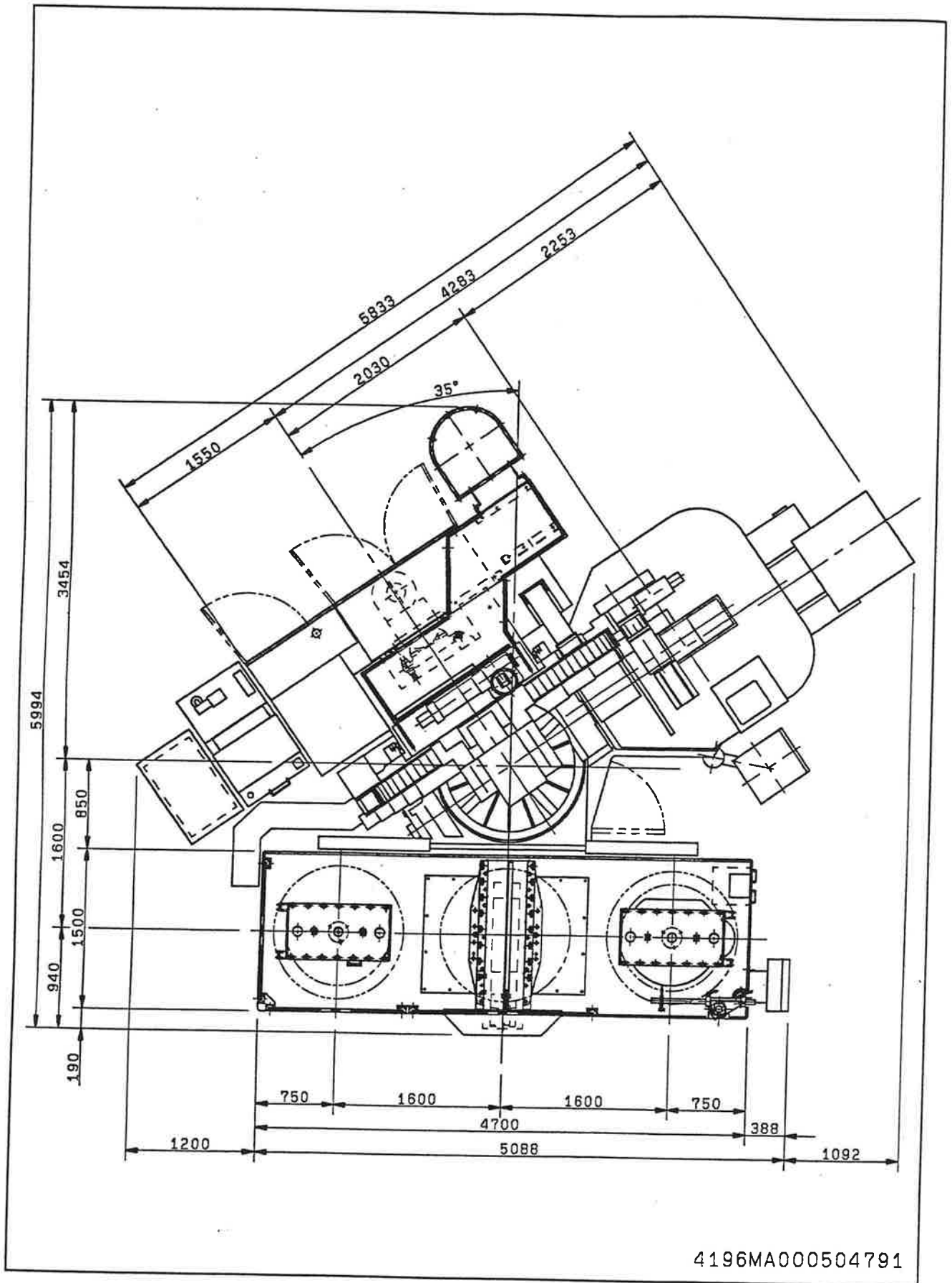
相対湿度：30%～75%、ただし結露無し

高度：海拔1000 m

振動：0.5 G以下

1-3 全体図





4196MA000504791